調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：462　　施設名：別府市野口ふれあい交流センター

施設の概要

所在地	野口元町12番43号	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	社会教育課	年間運営日数（日）	358.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	9:00	閉館	22:00	
コミュニテイ区分	南部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員	5.00	
施設用途	市民文化系施設		その他				
中分類	集会施設	指定管理者・委託者等					
設置目的	地域における活動を通じて、地域振興を図るとともに、災害等緊急時の避難場所として活用し、住民福祉の向上を図ることを目的として設置	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市野口ふれあい交流センターの設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H23.4.1／主な利用者：市民／用途地域：商業地域／標高：14／駐車可能台数：30／AEDあり						
建設費（円）	20,722,990						
取得価額等（円）	243,884,454						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	243,537,718						
老朽化比率	99.86%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳） 避難所の指定：津波／地震／洪水／土砂／噴火（伽藍岳）／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	3,208.00
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
野口ふれあい交流センター（南館）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3		1,256.18	1959/03/28(築66年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
野口ふれあい交流センター（北館）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2		543.43	1963/03/31(築62年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
野口ふれあい交流センター（プレハブ倉庫）	軽量鉄骨造	1		11.62	2010/03/10(築15年)	24	老朽化対策の検討が必要	○		全く対応していない
野口ふれあい交流センター（プレハブ倉庫）	軽量鉄骨造	1		11.62	2010/03/10(築15年)	24	老朽化対策の検討が必要	○		全く対応していない

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
研修室1	51,700	84.60	1,030					1,030	目的使用	24.80	1156/4654
研修室2	149,640	84.60	3,066					3,066	目的使用	24.80	1156/4654
研修室3	93,310	65.20	2,944					2,944	目的使用	24.80	1156/4654
研修室4	200,690	84.60	6,756					6,756	目的使用	24.80	1156/4654
研修室5	125,810	65.20	3,600					3,600	目的使用	24.80	1156/4654
研修室6	144,680	65.20	3,755					3,755	目的使用	24.80	1156/4654
研修室7	86,570	62.60	2,299					2,299	目的使用	24.80	1156/4654
研修室8	171,720	84.60	4,988					4,988	目的使用	24.80	1156/4654
集会室	223,290	93.80	12,932					12,932	目的使用	32.60	1519/4654
料理室	22,670	62.60	1,855					1,855	目的使用	4.50	211/4654

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：462　　施設名：別府市野口ふれあい交流センター

収入の状況

項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
収入	施設使用料収入	1,962,800	2,170,010	2,472,280
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	83,171	97,842
収入合計（円）		1,962,800	2,253,181	2,570,122

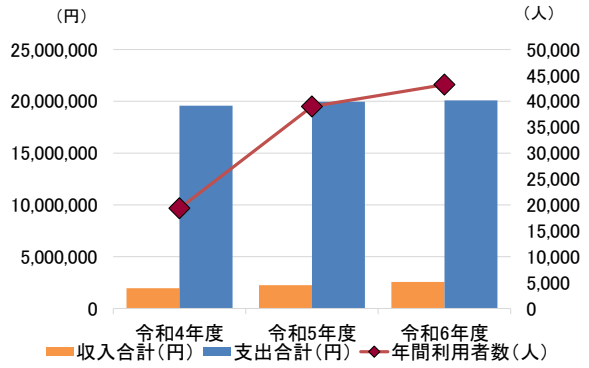
利用状況

項目	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
利用者	19,340	38,991	43,225
年間利用者数（人）	19,340	38,991	43,225

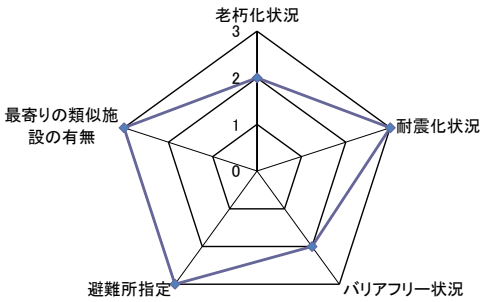
支出の状況

		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
直営_人に係る支出	人件費	6,800,000	8,500,000	8,500,000
直営_施設に係る支出	光熱水費	3,142,721	2,686,161	3,076,545
	工事請負費・修繕料	549,450	1,847,100	1,183,600
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	13,650	13,650	11,586
	施設・設備管理委託料	4,986,923	5,411,517	6,745,554
	施設に係る_その他	3,448,390	1,090,320	331,320
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
	事業物件費（需用費・役務費等）	633,419	412,309	234,629
	事業運営に係る_その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計（円）		19,574,553	19,961,057	20,083,234
利用者1人あたりのコスト（円/人）		1,012	512	465
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		10,738	10,950	11,017
稼働日あたりのコスト（円/日）		54,678	55,602	56,098
支出に対する収入の割合		10.03%	11.29%	12.80%
減価償却費（円）		39,358	39,358	39,358
減価償却費を含む支出合計（円）		19,613,911	20,000,415	20,122,592
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		10.01%	11.27%	12.77%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。